

# 健康管理システム等標準化検討会 合同ワーキングチーム（第6回）

## 議事概要

日時：令和5年11月9日（木）13:30～15:15

場所：WEB会議及び日本コンピューター株式会社りそな新橋ビル6F会議室

出席者（敬称略）：

（構成員）

欠席 岡村 智教 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室教授

出席 斉藤 早苗 遠軽町保健福祉課 主査

出席 橋詰 茉莉 遠軽町保健福祉課 主任

出席 加納 圭介 江戸川区健康部健康推進課健診係 係員

出席 佐藤 未来 江戸川区健康部地域保健課調整係 総括係長

出席 吉田 和輝 江戸川区健康部健康サービス課健康サービス係 係員

出席 笠井 達之 八王子市健康医療部成人健診課 主査

出席 内藤 啓一 八王子市健康医療部大横保健福祉センター 主査

出席 半田 朋彦 八王子市健康医療部保健総務課 主査

出席 島田 直季 大阪市健康局健康推進部健康づくり課 担当係長

出席 小林 香 大阪市こども青少年局子育て支援部管理課 担当係長

出席 市橋 佑規 大阪市保健所感染症対策課

出席 福井 智歩 香南市健康対策課 係長

出席 岡崎 直子 香南市健康対策課 主任

欠席 竹村 桂子 香南市健康対策課 係長

【オブザーバー】

出席 西嶋 康浩 厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課 課長

欠席 長谷川 勇希 厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長補佐

山宮 知 厚生労働省健康・生活衛生局健康課 課長補佐（代理出席）

出席 新宅 正成 厚生労働省医政局歯科保健課歯科口腔保健推進室 室長補佐

欠席 木庭 愛 こども家庭庁成育局母子保健課 課長

井本 成昭 こども家庭庁成育局母子保健課 課長補佐（代理出席）

出席 大野 久 こども家庭庁成育局成育環境課 課長補佐

欠席 堀 裕行 厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課 課長

大塚 憲孝 厚生労働省健康・生活衛生局感染症対策部予防接種課 課長補佐（代理出席）

欠席 巢瀬 博臣 厚生労働省大臣官房情報化担当参事官室 室長補佐  
欠席 島添 悟亨 厚生労働省大臣官房情報化担当参事官室 室長補佐  
欠席 外圍 暖 デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐  
欠席 水村 将樹 デジタル庁統括官付参事官付 参事官補佐  
欠席 千葉 大右 デジタル庁 地方業務標準化エキスパート  
欠席 池端 桃子 デジタル庁 地方業務標準化エキスパート  
欠席 山田 晃 デジタル庁統括官付参事官付  
欠席 丸尾 豊 総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 課長補佐  
欠席 小山内 崇矩 総務省自治行政局住民制度課デジタル基盤推進室 課長補佐

### 【事務局】

日本コンピューター株式会社・株式会社両備システムズ

### 【議事次第】

1. 開会
2. 議事
  - (1) 開催要綱について
  - (2) 令和5年度下期スケジュールについて
  - (3) 第6回合同WTの検討概要
  - (4) ご依頼事項
  - (5) その他
3. 閉会

### 【配布資料】

- 資料1 開催要綱  
資料2 令和5年度の進め方について  
資料3 第6回合同WTの検討概要  
資料4 予防接種のデジタル化・母子保健情報連携対応  
資料5 ご依頼事項について  
別紙 ご意見記入シート  
別途添付1 指定都市要件の再検討一覧  
別途添付2 健康システム標準仕様書【第2.0版】案（【第1.1版】正誤表対応を含む）

### ○議事概要

（議事（1）について）

事務局から開催要綱について説明が行われた。  
各自治体構成員様よりご挨拶いただいた。

(議事(2)について)

事務局から令和5年度下期スケジュールについて説明が行われた。  
意見、質問等なし

(議事(3)について)

事務局から第6回合同WTの検討概要について説明が行われた。  
特定健診等システム標準化の状況について厚生労働省保険局国民健康保険課より説明された。

<質疑応答>

(構成員) PMH について令和5年度に実証事業が進められており、それらを踏まえて令和6年の改版に予定とのことだが、PMH 対応については健康管理システム標準仕様書2.0版に含むか。

⇒ (事務局) 配布資料の通り一部は2.0版に含むが、実証事業の結果を踏まえた機能は令和6年度の改版で反映する想定である。

(構成員) 別途、予防接種事務のデジタル化が進められている。健康管理システムの標準仕様には委託料積算機能に関しては機能要件が定められないが予防接種事務のデジタル化では機能搭載が検討されているという状況で、現行の健康管理システムで行っている委託料積算事務をどのように検討すればよいか。

⇒ (厚生労働省健康・生活衛生局予防接種課) 予防接種事務のデジタル化については令和8年度の運用開始に向けて検討している。今後の実証事業等も踏まえて健康管理システム標準仕様の機能への反映の有無を含め検討する。

⇒ (事務局) 各自治体構成員において、現行の委託料積算事務の運用を踏まえて、健康管理システムへの影響を伺いたい。

⇒ (構成員) 紙で運用しているため影響ない。

⇒ (構成員) 同様に紙で運用している。医師会との連携や今後のシステム対応については今後検討していきたい。

⇒ (構成員) 支払いは別システムで対応しているため影響ない想定だが、今後国保連との支払い処理がシステム化されることを期待している。

⇒ (構成員) 現在は別システムで処理している。現時点で意見はない。

⇒ (事務局) 予防接種事務のデジタル化の開始時期と健康管理システムの標準化のスケジュールを踏まえて引き続き健康管理システムの標準仕様の検討を進めさせていただきたい。別途ベンダー構成員との分科会での検討を踏まえて標準仕様書へ反映していきたい。

(構成員) PMH のデータ連携について差分連携ではなく全件連携となる理由を伺いたい。

⇒ (事務局) 現時点では自治体向け公募説明会の資料を基とした要件を記載しているが、令和5年度の実証事業を受けて変更となる可能性がある。

(議事 (4) について)

事務局から構成員へ標準仕様書1.1版正誤表、2.0版案等に対するご意見の依頼について説明された。

意見、質問等なし

(議事 (5) について)

全体を通しての確認がされた。

<質疑応答>

(構成員) 集計報告機能について標準項目では集計できないものがあるがどのように対応すればよいか。

⇒ (事務局) 国報告に必要な項目は含めている。都道府県や自治体独自で実施される集計や報告で項目が不足する場合は、独自施策項目での対応や EUC 機能等でご対応いただきたい。

⇒ (構成員) 自治体独自の項目で集計設定を行っている報告については外付けシステム等で対応することとなるか。

⇒ (事務局) どのように対応するかは自治体独自集計報告の内容や導入システムによって運用は異なる。必要となるデータ管理は独自施策項目として対応できるため、個別にご検討いただきたい。

(構成員) 健康管理システムとは別のシステムで予防接種委託料の積算事務をされている自治体があるとの発言があったが、具体的な運用を伺いたい。

⇒ (構成員) 財務会計システムで運用しており、件数に単価を掛け合わせた情報を手入力して対応している。

⇒ (構成員) 予防接種記録を健康管理システムに手入力しているが、委託料の支払いは国保連合会を通して財務会計システムで対応している。

以上